



9月6日 避難訓練

地震とそれに続く火災発生を想定した避難訓練を行いました。避難する子供と避難誘導、人員点呼・報告をする職員の双方から、「自分の命は自分で守る」「必ず子供の命を守る」という真剣さが伝わってきました。生死にかかわるような大きな災害が起こり、いざ避難となった際の役に立つ訓練となりました。



<校内フリースクール(ハートほっとルーム)の紹介>

校内フリースクールは、何らかの事情で学校や教室へ行きづらさを感じていたり、集団生活が苦手な不安を抱えていたりする子供の居場所であり、学びの場です。岡崎市は、市内の全中学校20校と小学校3校に設置しています。細川小学校はそのうちの1校で、「ハートほっとルーム」と呼んでいます(3校以外にも小学校独自に設置している学校が多くあります)。

○担当教諭:三輪恭之 支援員:佐野貴世恵

担当教諭と支援員の二人または一人が、指導・支援をしています。

○場所

中舎2階、1年3組の東側の教室

○ハートほっとルームでの生活

在籍学級の時間割を確認しながら、各自に合った一日の予定を考えます。教科書・Myタブレット等を使った学習や読書、図工・家庭科などの制作活動、その他ハートほっとルーム独自の活動に取り組みます。

○ハートほっとルームの約束

「あいさつをする」「自分のことは自分でする」「他人を思いやる」など、社会的自立に必要ないくつかの約束を掲げています。

利用にあたっては、担任または学年主任、ハートほっとルーム担当教諭までご相談ください。